



ぱんだぐみだより



～お化け屋敷ごっこ～

お化けを折り紙で作って飾ることから始まった遊びがお化け屋敷作りに発展していきました。次第に「お化け屋敷作りたい」と折り紙や空き箱、絵の具など様々な素材でお化けを表現したり、衣装を着て脅かしたりする姿も。他年次の友達を招待することを保育士が提案すると「チケット作りたい」「看板ほしい」と作り始め、いよいよ本番当日、物陰に隠れて脅かす準備ができると、



子ども達の迫真の演技でお化け屋敷ごっこは大成功となりました。遊びに来てくれた友達からは「面白い」「また行きたい」との声が聞こえてきて、楽しんでくれた姿にお化け屋敷ごっこの達成感を感じることができました。

怖がらせるために衣装の色や飾りつけなどこだわって作る姿や、脅かし方や隠れる場所を友達と考えたりする姿、招待する日を決めたことで遊びに必要なチケットを作ったり、受付係や脅かし役を決めたりと役割分担をする姿からお化け屋敷ごっこをきっかけに成長が感じられました。

これからも友達と協力して取り組む楽しさを遊びの中で味わっていきたいと思います。